

平成25年度

6月補正予算の概要



下 関 市

平成25年度予算について

平成25年度当初予算は、市長選挙を控えていたため、経常的経費に加え、前年度から継続している施設整備事業を中心としたいわゆる骨格予算として編成していました。

したがって、この度の6月補正予算は、本市総合計画の後期基本計画において優先的、重点的な取り組みとして位置づけられている「6つの重点プロジェクト」を推進するため、政策的な新規事業等を中心とした、いわゆる肉付け予算として編成しました。

つきましては、今年度の市政経営のキーワードを「**もっと熱く！下関元気アップ！**」とし、市職員の総合力を発揮して、より迅速に施策を遂行する「スピードアップ」、より力強く施策を遂行する「パワーアップ」によって、本市の活力を増進させる「元気アップ」を心がけ、市民の皆様が安全で安心して暮らしていける、そして元気のあるまちづくりに、さらなる熱意と誠意をもって取り組んでまいります。

平成25年度 6月補正予算の概要

1 予算規模

(単位:千円、%)

区分	当初予算額 A	6月補正額 B	合計額		平成24年度 当初予算額 D	増減額 C-D
			C(A+B)	対前年当初比 C/D		
一般会計	121,340,000	3,391,257	124,731,257	104.6	119,210,000	5,521,257
特別会計	73,656,246	478,884	74,135,130	96.3	76,993,021	△ 2,857,891
企業会計	50,664,114		50,664,114	91.2	55,579,663	△ 4,915,549
合計	245,660,360	3,870,141	249,530,501	99.1	251,782,684	△ 2,252,183

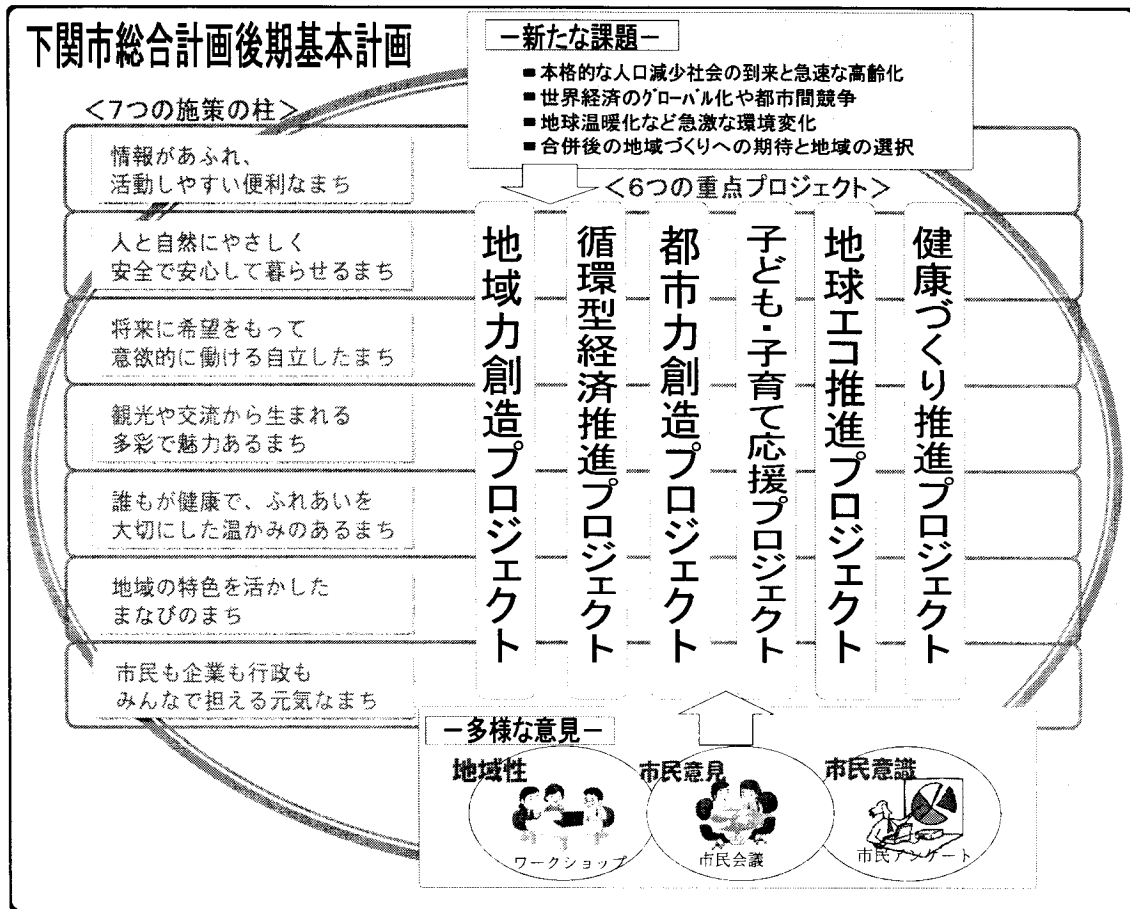
※特別会計については5月補正予算(4,256,565千円)がありますが、比較のため合計額には加えておりません。

2 予算の概要

平成25年度当初予算は、市長選挙を控えていたため、経常的経費に加え、前年度から継続している施設整備事業を中心としたいわゆる骨格予算として編成していました。そのため、今回6月補正予算において、政策的判断を必要とする新規事業等を中心とした、いわゆる肉付け予算として編成しました。

(1)建設事業	3,127 百万円
幼保一体化施設建設事業(豊浦)	
栽培漁業センター整備事業	
博物館建設事業 ほか	
(2)政策的事業	509 百万円
公共施設マネジメント推進業務	
起業支援型地域雇用創造事業	
唐戸地区市街地再開発基本計画作成 ほか	
(3)イベント開催	55 百万円
中核市サミット	
東アジア経済交流推進機構観光部会	
国際くじらB級グルメ大会 ほか	
(4)施設開設経費等	179 百万円
市民サービスセンター(仮称)、消防庁舎など新施設の管理経費	
施設の修繕経費 ほか	

3 「元気な下関」実現のための6つの重点プロジェクト（主要事業）



1 地域力創造プロジェクト

市民が地域の発展に主体的に関わり、地域の活力が市全体の活力につながる地域力創造のための取り組みを重点的に進めます。

- 地域内分権推進業務 【 1,300 千円 】
- 移住者新築住宅購入支援事業 【 10,600 千円 】
- 豊浦総合支所整備事業 【 300,000 千円 】
- 火の山ユースホステル整備事業 【 48,000 千円 】

2 循環型経済推進プロジェクト

グローバル化の進展を背景とした都市間競争が激化する中、自然、歴史、文化、地場産業など、本市が持つ魅力を集約化・ネットワーク化し、産業振興や観光振興を通して経済の活性化を図ります。

■ 国際くじらB級グルメ大会	【 ー 千円 】
■ 栽培漁業センター整備事業	【 232,473 千円 】
■ ふくちょうちんまつり	【 8,000 千円 】
■ 史跡前田砲台跡公有化事業	【 512,671 千円 】
■ 博物館建設事業	【 179,850 千円 】

3 都市力創造プロジェクト

都市のシンボルや次世代を担う都市基盤を強化するとともに、都市部と農村部のネットワークを拡大し、まちづくりの核となる施設や都市環境の整備を行い、都市の魅力を高めるとともに市民の利便性の向上を図ります。

■ 本庁舎整備事業	【 32,000 千円 】
■ 人工地盤にぎわい創出事業	【 61,000 千円 】
■ 消防・救急無線デジタル化施設整備事業	【 667,000 千円 】
■ 下関港戦略的港湾機能強化等調査業務	【 ー 千円 】

4 子ども・子育て応援プロジェクト

次世代を担う子どもたちが、健やかにたくましく育ち、子どもの笑顔があふれる都市を目指し、子どもと子育てを応援する地域づくりを進めます。

■ 幼保一体化施設建設事業（豊浦）	【 249,000 千円 】
■ 保育士等処遇改善臨時特例事業	【 74,399 千円 】
■ 幼稚園耐震化事業	【 20,000 千円 】

5 地球エコ推進プロジェクト

地球温暖化の主因とされる温室効果ガスの一つ、二酸化炭素の最終的な排出量が少ない産業・生活システムを構築した社会を目指し、地球エコ対策を進めます。

■ 菜の花プロジェクト	【 1,400 千円 】
■ 次期最終処分場整備事業	【 52,700 千円 】
■ 新ごみ焼却施設建設事業	【 139,000 千円 】

6 健康づくり推進プロジェクト

誰もが、健康で安心して暮らせるよう、それぞれの年齢、健康状態、生活環境に応じた行政サービスの提供を行い、市民が健康でいきいきと暮らせるまちづくりを進めます。

- | | |
|------------------|--------------|
| ■ いのちのワクチン事業 | 【 1,749 千円 】 |
| ■ 学校飼育動物に対する支援事業 | 【 600 千円 】 |
| ■ 体育施設長寿命化計画策定 | 【 - 千円 】 |

※予算額が1者に対する委託料のみの場合は、予定価格を示すこととなるため「-」表示としています。

4 事業一覧

※予算額が1者に対する委託料のみの場合は、予定価格を示すこととなるため「-」表示としています。

事業名	予算額(千円)
(1)建設事業	3,126,492
本庁舎整備事業	32,000
耐震補強計画策定及び実施設計	
豊浦総合支所整備事業	300,000
改修工事 H25・H26の継続費(650,000)	
幼保一体化施設建設事業(豊浦)	249,000
建設工事 H25・H26の継続費(562,000)	
次期最終処分場整備事業	52,700
実施設計、地質調査等	
新ごみ焼却施設建設事業	139,000
170t炉建設工事 H25～H27の継続費(8,084,000)	
栽培漁業センター整備事業	232,473
増設工事	
宇賀漁港海岸保全施設整備事業	37,000
護岸改良実施設計	
水産物供給基盤機能保全事業	115,680
機能保全計画策定(吉見、宇賀、阿川、島戸漁港)	
保全工事(蓋井島、安岡、室津下、涌田、川棚、小串、和久、島戸漁港)	
漁港施設機能強化事業	100,350
耐震・耐津波調査(小串、和久漁港)	
火の山ユースホステル整備事業	48,000
実施設計、造成工事	
橋りょう長寿命化事業(金比羅橋改修)	144,648
補修工事	
田部東団地公営住宅建設事業	90,600
建設工事 H25・H26の継続費(420,000)	
人工地盤にぎわい創出事業補助金	61,000
人工地盤と周辺施設の接続工事に対する助成	
消防機庫改築事業	16,000
消防団(角島分団第2部)の消防機庫建替え	
豊浦東消防署菊川出張所改築事業	-
県道拡幅工事による移転のための基本・実施設計	
消防・救急無線デジタル化施設整備事業	667,000
施設整備工事 H25～H27の継続費(1,650,000)	
市指定文化財補助金(功山寺山門保存修理)	20,407
保存修理費に対する助成 H25～H27の債務負担行為(75,000)	
史跡前田砲台跡公有化事業	512,671
跡地購入(土地取得特別会計)、移転補償、保存管理計画策定	
博物館建設事業	179,850
建設工事 H25～H27の継続費(1,333,000)	

事業名	予算額(千円)
国直轄事業(西山地区) <港湾特別会計> 西山地区岸壁改良調査設計(国直轄事業負担金)	22,500
本港ふ頭用地整備事業 <港湾特別会計> 第1突堤第1号上屋撤去による荷さばき地整備	150,000
その他 道路整備事業費の調整等	△ 58,387
(2)政策的事業	509,406
地域内分権推進業務 まちづくり集会、地域内分権シンポジウムの開催	1,300
移住者新築住宅購入支援事業 1世帯あたり官民が折半で最大100万円の助成	10,600
外国人観光客回遊促進事業 下関港国際ターミナル周辺の観光施設等を紹介したDVD作製	2,300
基幹系システム最適化業務 業務効率化とランニングコストの削減 H25・H26の債務負担行為(23,000)	10,301
下関市公営施設管理公社経営改革推進業務 経営改革コンサルティング委託	—
公共施設マネジメント推進業務 支援システムの導入	8,940
社会福祉事業団事業費補助金 本部機能強化のための補助金	3,900
保育士等処遇改善臨時特例事業 民間保育所の保育士の処遇改善(県:10/10)	74,399
介護施設開設準備経費補助金 小規模特別養護老人ホーム 2施設、認知症高齢者グループホーム 2施設	45,600
いのちのワクチン事業 心の健康問題に対応できる人材の育成(研修会の開催等)	1,749
中・高校生のいのちきらめきプロジェクト 産婦人科医等による「思春期のからだ相談」等	1,123
学校飼育動物に対する支援事業 学校飼育動物の飼い方を通して「いのち」を考える	600
菜の花プロジェクト 菜の花の種付けから菜種油の採取までを環境教育として実施	1,400
起業支援型地域雇用創造事業 緊急雇用創出事業の追加 H25・H26の債務負担行為(152,635)	105,943
中心市街地空き店舗対策業務 商店街空き店舗のデータベース化、まちゼミの開催	1,500
萩市との広域観光連携事業 高杉晋作をキーワードとした共同観光事業の展開	1,000
「蛸街道西ノ市」施設改修基本計画策定 施設・設備のリニューアル計画の策定	—

事業名	予算額(千円)
農業者振興団体育成(6次産業化推進) 農産物の生産・加工・販売を一体的に展開する団体への助成	1,000
第25利丸保全計画策定業務 第25利丸を有効活用するための保全計画策定	—
くじら文化発信事業(鯨肉モニター販売) 新製品の鯨肉を共同船舶㈱から購入して販売	26,400
市営白雲台団地再生計画策定 周辺の老朽化団地の集約拠点として再編整備計画の策定	—
市営住宅等指定管理業務(空家修繕) 空家の修繕戸数を増やして住宅の供給戸数を確保	30,000
民間住宅対策事業 省エネ化、バリアフリー化の住宅改修に対する助成	9,700
夜間景観診断調査業務 夜間景観形成のマスタープラン策定のための調査・検討	—
唐戸地区市街地再開発基本計画作成 街区ごとの整備方針や導入施設等の検討	4,830
緑の基本計画策定 都市計画公園の配置計画の見直し、公園リニューアルの方針策定	9,450
海拔表示板設置 津波や高潮等の災害に対する意識啓発(市内100箇所程度設置)	639
スポーツ推進計画策定 スポーツ基本法施行を受けたスポーツ推進の計画策定	—
体育施設長寿命化計画策定 都市公園内の運動施設の改修・更新等を行うための計画策定	—
下関球場改修基本設計 施設改修基本設計、耐震補強計画策定	—
下関市立学校適正規模・適正配置基本計画見直し H27以降の次期計画の策定	2,000
幼稚園耐震化事業 耐震2次診断の実施(9棟)	20,000
奇兵隊陣屋跡分布調査 遺構確認のための現況地形図作成等	—
下関港利用促進補助金 <港湾特別会計> 下関港を新たに利用する事業者等(フェリー・コンテナ航路)に対する助成	3,000
下関港戦略的港湾機能強化等調査業務 <港湾特別会計> 長州出島への物流機能の集約化や岬之町地区の機能転換の検討	—
市場活性化計画基礎調査 <市場特別会計> 市内の各市場の現状・課題の抽出、基礎データの集積	4,200
その他 30事業	52,082

事業名	予算額(千円)
(3) イベント開催	55,214
中核市サミット 基調講演、分科会、レセプション等 (11月)	5,000
山陰本線利用促進 ビール列車の運行、フォトコンテスト	680
青島世界園芸博覧会下関展示園出展関連業務 本開催に向けたPRイベント〈博覧会開催期間 H26. 4月～10月〉	1,948
東アジア経済交流推進機構観光部会 講演会、シンポジウム等 (10月)	6,300
松田優作メモリアル事業 トークショー、映画上映等 (11月)	1,600
国際くじらB級グルメ大会 くじら料理の屋台店舗出店	—
エリアマネジメント事業 駅周辺施設のオープニングイベント等 (3月)	6,000
ロンドンバス展示 イルミネーション装飾等 (9月～)	3,000
ふくちょうちんまつり 観光キャンペーン実行委員会への補助金 (9月・10月)	8,000
消防団120周年・自治体消防65周年記念大会派遣 消防団員等54名参加 (11月)	3,158
マラソン・ジャパン事業 韓国セミナー参加、韓国マラソンクラブ等との交渉(7月)	2,100
日本スカウトジャンボリー歓迎行事 来関するボーイスカウトへの歓迎アトラクション (8月)	478
下関戦争150周年記念展「下関戦争と前田砲台」(仮称) 史跡前田砲台跡公有化関連事業 (2月・3月)	2,000
亀山能補助金 復活25周年事業 (10月)	1,000
第25回UBEビエンナーレ 賞賜金 下関市立美術館賞の提供 (9月～11月)	200
大会引受け 全国盲女性研修大会(8月:海峡メッセ) ほか2大会	650
施設竣工式 消防庁舎(10月) 豊北総合支所(1月)、勝山公民館(2月) 長府綾羅木線(未定)	3,100
(4) 施設開設経費等	179,029
消防庁舎、試験検査棟、勝山公民館・支所・保健センター、豊北総合支所、市民サービスセンター(仮称)、中央保健センターの維持管理経費、移転経費等	98,185
その他(施設維持補修、システム改修、特別会計繰出金等)	80,844

5 一般会計の状況（款別内訳）

（単位：千円、％）

区 分		当初予算額 A	6月補正額 B	累計額 C(A+B)	平成24年度 当初予算額 D	増減比 C/D
歳 入	市 税	33,177,301		33,177,301	33,206,647	△ 0.1
	譲与税、交付金等	4,097,705		4,097,705	4,158,684	△ 1.5
	地方交付税	28,990,000		28,990,000	29,130,000	△ 0.5
	分担金及び負担金	1,473,220	50,900	1,524,120	1,431,613	6.5
	使用料及び手数料	3,768,006	4,084	3,772,090	3,844,797	△ 1.9
	国庫支出金	16,310,372	607,673	16,918,045	16,505,725	2.5
	県 支 出 金	6,206,228	519,281	6,725,509	6,557,275	2.6
	財 産 収 入	437,566	26,400	463,966	322,558	43.8
	繰 入 金	2,613,807	557,000	3,170,807	3,215,932	△ 1.4
	繰 越 金	600,000		600,000	400,000	50.0
	寄附金、諸収入	6,343,195	919	6,344,114	7,105,369	△ 10.7
	市 債	17,322,600	1,625,000	18,947,600	13,331,400	42.1
	計	121,340,000	3,391,257	124,731,257	119,210,000	4.6
歳 出	議 会 費	636,149		636,149	653,815	△ 2.7
	総 務 費	13,893,909	462,114	14,356,023	10,674,452	34.5
	民 生 費	42,748,057	297,987	43,046,044	42,165,522	2.1
	衛 生 費	9,479,918	207,584	9,687,502	9,633,882	0.6
	労 働 費	302,398	107,943	410,341	594,077	△ 30.9
	農 林 水 産 業 費	2,966,151	529,397	3,495,548	3,035,599	15.2
	商 工 費	7,258,048	86,666	7,344,714	8,336,454	△ 11.9
	土 木 費	15,404,688	345,486	15,750,174	15,622,067	0.8
	消 防 費	5,161,747	719,333	5,881,080	4,230,672	39.0
	教 育 費	9,827,134	634,747	10,461,881	10,345,527	1.1
	災 害 復 旧 費	5,000		5,000	16,081	△ 68.9
	公 債 費	13,556,801		13,556,801	13,801,852	△ 1.8
	予 備 費	100,000		100,000	100,000	0.0
計	121,340,000	3,391,257	124,731,257	119,210,000	4.6	

6 ゼロ予算事業リスト

所管課	事業名	事業費（千円）			事業内容・効果等
		H25	H24 または前回	増減額	
環境部 環境政策課	ノーマイカーデー	0	0		毎月第3金曜日をノーマイカーデーとして、通勤手段を、自家用車から公共交通機関などに切り替える。 温室効果ガスを削減して、地球温暖化対策に資することができる。
環境部 環境政策課	アダプションプログラム	0	0		下関市が管理する道路、公園、河川等の公共施設において、市民が里親となってボランティアで美化・清掃に取り組む。 地域の環境美化に対する意識の高揚が図られ、市民と市が一体となって地域活動を推進することができる。
総合政策部 国際課	国際交流員等が実施する韓国語・中国語講座	0	0		市民を対象に、初級者向けの韓国語・中国語講座を行う。 市民の語学能力向上、姉妹友好都市への友好感情を醸成することができる。
農林水産振興部 水産課	下関くじらサマースクール（くじら文化発信事業）	0	0		下関市内小学生を対象に、「下関とくじらの歴史」、「くじらとは何?」、「くじらを捕っていた方のお話」、「くじらにとっていいの?」等の講座を開催する（市内小3～6年・定員30名） 次の世代を担う子供たちに、くじらのまち下関の郷土の歴史とくじらに関する正しい情報を発信できる。
保健部 健康づくり課	しものせき健康ブランド	0	0		企業活動を通じて市民の健康づくりの意識づけと一緒に取り組む民間企業に対し、「しものせき健康ブランド」を認定することで、企業と行政が一丸となって市民への健康づくりを支援するもの。 企業は、企業ステータス向上と販売促進効果が得られ、市民は、健康づくりに取り組むことで有益な消費活動ができ、行政は、事業費を節約できるなど、これらがうまく循環することで地域が活性化し、心身ともに元気な街・下関の実現に寄与するもの。
福祉部 いきいき支援課	下関市高齢者見守り環境整備事業（「高齢者見守り隊」の拡充）	10	374	▲ 364	ひとり暮らし高齢者等と関わりを持っている事業者が「高齢者見守り隊」（協力事業者）として、日常業務の中で声かけや見守りを行い、必要に応じて関係機関に連絡をする。 「高齢者見守り隊」の取り組みに必要なリーフレット・ステッカーを作成済のため、「高齢者見守り隊」の拡充は協定書・協定書クリアケース購入の予算で実施できる。
総合政策部 広報広聴課	暮らしのサービスガイド発行事業	0	4,233	▲ 4,233	「暮らしのサービスガイド」を官民協働で発行し、全戸配布する。 前回は、制作経費は広告費で賄い、配布経費のみ市が負担していたが、配布も含めて経費をかけずにサービス提供を行うことができる。